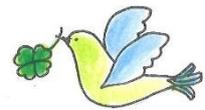




こぐまの たより

2025年8月1日
社会福祉法人多摩福祉会
こぐま保育園
東京都多摩市永山3-5
042-375-4677

嬉しい出来事がたくさんある保育園の毎日。今夏休みの時期は、こぐま保育園を巣立って成長した子どもたちがボランティアとして帰ってきてくれる季節でもあります。私たち保育園は、大切な乳幼児期の育ちに関わらせていただきますが、どうしても卒園後は同じように育ちを見守ることは出来ません。それでも、行事やこのボランティア体験を通して、成長した姿に出会えることが、保育者としてのやりがいの一つでもあります。だからこそ、いつでも帰ってこられる“**地域の実家**”としていつまでも存在し続けていきたいと思っています。



私たちは平和な世界を目指し 子どもたちと考え合います

8月と言えば絶対に忘れられないのが、日本における第2次世界大戦終戦の日、そして、2度にわたる原爆投下により、多くのかげがえのない命が奪われた月です。

こぐま保育園では、必ずこの8月の時期に合わせて、子どもたちと共に“平和について”“戦争について”話をしています。まだまだ子どもたちにとっては「戦争って何？」という段階ではあるかもしれませんが、「戦争がいいか悪いか」「誰がいいか悪いか」という視点ではなく、「今まで、どんなことがあったのか？」「これからみんなはどうしていききたいのか？」…そんな視点で話したり、話すために絵本を読んだりしています。

毎年、子どもたちなりに様々な感受性の中で受け取ったことを土台に、保育者と、子ども同士、この時期に『平和』について考えています。そんな会話の中に、是非保護者の方々も一緒に入ってください、語り合ってもらえたら嬉しいなと思います。

そして私たち職員は、今、目の前にいる子どもたちも、すでに社会に飛び立っていった子どもたちも、これから共に過ごすであろう子どもたちも、そして、**全ての人たちが、戦争によって命を落とすことが無い平和な世の中**になっていくことを、心から切に願います。

同時に「**平和こそ最大の福祉**」という考え方を大切に、子どもたちと共にこれからの未来について考え合っていきたいと思っています。



楽しかった合宿！！ ～異年齢で紡ぐ合宿への思い～

7月4日（金）～7月5日（土）にかけて、こぐま保育園では合宿（お泊り保育）がありました。子どもたちの中には初めて親元を離れて泊まる体験を、この合宿でする子どももいます。楽しみな反面、ドキドキと不安も。そんな子どもたちですが、乗り越えていく姿にもこぐま保育園の異年齢保育だからこそその姿がありました。今年、年長として合宿を楽しんだAちゃん（5歳児）。そしてどんな合宿だったのか、楽しかった話をAちゃんから聞いていたぐんぐんのBちゃんとCちゃん（4歳児）。すると一人のぐんぐんさんが「え～、お泊りできるかな…」とポツリ。そんなぐんぐんさんに対して、「ぐんぐんさんも、大きくなったら合宿できるよ」と頼もしい一言。

実は、「え～、お母さんと離れるなんて無理～」と話していたぐんぐんのときのAちゃんは、ちょうど去年の今頃、卒園したとんとんさんに同じように「大丈夫！」と励まされていたんです。

自分が励ましてもらった記憶が実際にあったかどうかは定かではありません。むしろ覚えているのは大人だけかもしれません。それでも、子どもにとって、保育とは、生活とは、こうした紡ぎ合いなのだと思います。そして、私たちはそんな毎日を保障し、大切にしていきたいと思っています。

<8月の予定>

8日(金) 避難訓練
22日(金) 誕生会



6月～9月は衛生管理の都合上、小遠足・おべんとう日はありません。
健診の日程については調整中です。

だれでも懇談会にご参加いただき ありがとうございました

7月25日に誰でも懇談会を実施いたしました。来年度以降の行事や子どもたちの保育について、保護者の方とたくさんお話をさせていただきました。

特に今回は、今後の行事について意見交換をさせていただきました。こぐま保育園の行事に対する保護者の思いや、子どもたちへの願いなど、私たち職員も改めて感じさせていただく機会にもなりました。

当日どうしてもご参加いただけなかったご家庭もあったかと思えます。詳細については、クローク掲示板に掲示しておりますので、ぜひご覧ください。

ボランティアの大きい子たちが 遊びに来てくれます

7月末頃から8月いっぱいにかけて、卒園児の子どもたちや、地域の方を含め、たくさんの方がボランティアに来てくれることになっています。

時には懐かしい顔に出会えるかもしれませんね。



<全国合研で一緒に学びませんか?>

8月2日(土)～4日(月)
記念講演：白石 正久さん
いのちを守り、豊かな発達を保障するために、今、大切にしたいこと

「全国保育団体合同研究集会(通称：合研)」は当法人初代理事長が尽力し、全国の保育関係者とともに「保育内容と運動は一体」という観点で立ち上げ、全国各地を巡りながら毎年開催し、現在の保育を作り上げてきたものです。

本年度は群馬県が開催地です。

保護者の皆様もぜひ一緒に学びませんか?リモート参加もオンデマンド視聴もあります!

興味・関心があります方は、是非事務室まで問い合わせください。

子どもたちの ほっこりエピソード

夏休みに入り、卒園児の小学生・中学生の子どもたちがボランティアに来てくれています。「わあ～このにおい懐かしい～」 「ここの鍵(ドアの鍵)届くようになった～」と、大きくなった自分を感じている姿もほほえましいです。

こうして帰ってきてくれるのも、保育園が愛着のある大事な居場所になっているからこそだと思います。午睡のシーンではトントンだけでなく、優しいまなざしの「メタコミ」で見守る姿もあり上手にお世話する姿にもほっこりします。

第三者評価へご協力いただき

ありがとうございました

日々の大変お忙しい中、第三者評価にご協力いただきありがとうございました。今後、専門機関による集計と結果がきましたら、お知らせさせていただきます。

